

予算特別委員会記録

1. 日時 令和元年9月4日(水)
午前10時45分 開会
午前11時25分 閉会
2. 場所 白鷹町役場 議場
3. 議題 (1) 議第94号 令和元年度白鷹町一般会計補正予算(第2号)について
(2) 議第95号 令和元年度白鷹町下水道特別会計補正予算(第1号)について
(3) 議第96号 令和元年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算(第1号)について
(5) 議第97号 令和元年度白鷹町介護保険特別会計補正予算(第2号)について
(6) 議第98号 令和元年度白鷹町水道事業会計補正予算(第1号)について
(7) 議第99号 令和元年度白鷹町立病院事業会計補正予算(第1号)について

○出席委員(11名)

- | | | | |
|-----|----------|-----|----------|
| 2番 | 金田 悟 委員 | 3番 | 横山 和浩 委員 |
| 4番 | 竹田 雅彦 委員 | 5番 | 丸川 雅春 委員 |
| 6番 | 笹原 俊一 委員 | 7番 | 小口 尚司 委員 |
| 8番 | 奥山 勝吉 委員 | 9番 | 山田 仁 委員 |
| 10番 | 菅原 隆男 委員 | 11番 | 関 千鶴子 委員 |
| 12番 | 遠藤 幸一 委員 | | |

○欠席議員(なし)

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

- | | |
|-----|--------|
| 町 長 | 佐藤 誠 七 |
| 副町長 | 横澤 浩 |

教 育 長	沼 澤 政 幸
総 務 課 長	樋 口 浩 浩
税 務 出 納 課 長	高 橋 浩 之
企 画 政 策 課 長	菅 間 直 浩
町 民 課 長	鈴 木 克 仁
健 康 福 祉 課 長	長 岡 聡
商 工 観 光 課 長	齋 藤 重 雄
農 林 課 長 併 農 業 委 員 会 事 務 局 長	大 木 健 一
建 設 水 道 課 長	佐 藤 雅 志
病 院 事 務 局 長	渡 部 町 子
教 育 次 長	田 宮 修
総 務 課 長 補 佐	小 林 裕
総 務 係 長	黒 澤 和 幸
監 査 委 員	竹 田 謙 一

○職務のために出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	中 村 裕 之
係 長	橋 本 達 也
書 記	菅 原 美 樹

○開会の宣告

○委員長（奥山勝吉） ご参集まことにご苦労さまです。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日開催の第6回白鷹町議会定例会本会議において、本委員会に付託された令和元年度白鷹町一般会計補正予算（第2号）外5件の補正予算について審査を行います。

審査の方法は、お手元に配付の文書表のとおり、一般会計から順に令和元年度補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行った後、議案番号順にそれぞれ採決したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、そのように進めることに決しました。

なお、質問される方、答弁される方はそれぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。

また、質問される方は、ページを示してください。

○議第74号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） それでは、議第94号 令和元年度白鷹町一般会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） ご説明いたします。

補正予算説明書の概要の2ページをごらんいただきたいと思います。

初めに、概要でございます。町産材等木造建築推進事業や、すまいる住まい！若者定住サポート事業等による人口減少緊急対策を追加し、有害鳥獣対策事業やスキー場圧雪車整備事業、町道等の維持工事、町立病院の経営基盤強化経費等について措置するものでございます。

また、人事異動等に伴う人件費の調整を図るとともに、今後見込まれます財政需要等に備え、減債基金等への積み立てに対応するものでございます。

初めに歳入でございます。款、補正額、説明、主なものを説明させていただきます。

9款地方特例交付金、138万8,000円。令和元年度の算定結果に基づく調整でございます。

13款使用料及び手数料、18万1,000円の減額。スキー場使用料の見直しでございます。

14款国庫支出金、1,394万6,000円。母子保健衛生事業費補助金64万4,000円。プレミアム付商品券事業費補助金1,100万円などでございます。

15款県支出金、493万2,000円。子ども・子育て支援事業費補助金225万2,000円。農村地域防災減災事業177万7,000円。産地パワーアップ事業188万5,000円。若者海外体験促進事業費補助金7万5,000円。いきいき雪国やまがた推進交付金205万8,000円。小中学校音楽教室支援事業費補助金11万2,000円などでございます。

16款財産収入、21万1,000円。分収林売払収入でございます。

17款寄附金、500万円。社会教育費寄附金でございます。

19款繰越金、1億7,429万9,000円。一般財源として充当するものでございます。

20款諸収入、5,295万円。プレミアム付商品券販売収入4,400万円。社会福祉法人派遣負担金895万円。

21款町債、4,570万円、公共事業等債、川戸・金剛地区ため池等整備事業負担金の対応でございます。570万円。過疎対策事業債4,400万円。圧雪車整備事業の対応でございます。臨時財政対策債、令和元年度の算定結果に基づく調整でございます。400万円の減額。

歳入合計、2億9,824万5,000円でございます。

次ページをお願いいたします。

歳出でございます。

共通事項といたしまして、人件費でございますが、2,730万1,000円の減額、人事異動等による調整でございます。

款別の概要を申し上げます。

1 款議会費、10万6,000円の減額。人件費の調整でございます。

2 款総務費、9,373万9,000円。減債基金積立元金1億円でございます。公共施設整備基金積立500万円でございます。

3 款民生費、411万2,000円。幼児教育無償化実施円滑化事業222万8,000円。幼児教育無償化の実施に係る例規整備や、入園ガイドブック・周知リーフレット作成等のための対応でございます。

4 款衛生費、4,782万4,000円。病院費5,000万円。病院事業会計の経営状況等を勘案した繰り出しの対応でございます。

6 款農林水産業費、2,039万4,000円。産地パワーアップ事業188万5,000円。特産品であるホップの収穫量及び売り上げの増加を受け、土づくりを勧める堆肥散布機械の整備を支援する対応でございます。萩の窪地区ため池等整備事業177万8,000円。実施設計業務が完了し、年度内完了に向けたため池廃止工事に着手するための対応でございます。川戸・金剛地区ため池等整備事業630万円。県事業負担金の追加計上でございます。有害鳥獣対策事業費104万8,000円。イノシシやツキノワグマの被害が急増していることから、農作物被害や住民の危険防止に向け、捕獲用わなの購入を支援するものでございます。

次のページをお願いいたします。

7款商工費、6,685万2,000円。日本の紅（あか）をつくる町推進事業補助金60万円、紅花の生産拡大と紅花畑の拡大に向けての対応でございます。空き家対策事業150万円。執行状況や事業実績見込み等に基づく追加でございます。若者海外体験促進事業15万円。国際意識の醸成や海外との相互交流の促進に向け、パスポートを取得する若者に対して助成するための対応でございます。町産材等木造建築推進事業500万円、執行状況や事業実績見込み等に基づく追加でございます。プレミアム付商品券事業5,500万円。プレミアム付商品券を販売するに当たり取扱商店等の換金に係る経費の対応でございます。

8款土木費、2,437万1,000円。町道維持補修費1,570万円。路面補修等の安全対策を初めとした維持補修工事の追加でございます。橋梁維持費150万円。白鷹町と朝日町の両町に架かる木橋の踏板撤去工事に係る負担金でございます。すまいる住まい！若者定住サポート事業490万円。執行状況や事業実績見込み等に基づく追加でございます。

9款消防費、204万1,000円。消防団活性化事業204万1,000円。消防団活動に必要な物品を整備し、消防団の活性化や地域の安全安心対策を図るための対応でございます。

10款教育費、3,701万9,000円。事務局費240万円。教員への指導を主とした業務を担う専門員配置に伴う調整でございます。小学校管理費93万円。蚕桑小学校屋根改修や鮎貝小学校プール改修に向けた調査業務等への対応でございます。中学校管理費70万円。中体連の東北・全国大会への出場等に対応するための追加でございます。スキー場圧雪車整備事業4,401万3,000円。スキー場の圧雪車を新たに購入するための対応でございます。

11款災害復旧費、199万9,000円。林業災害復旧事業費194万円。過年度の豪雨等により被害を受けた林道黒鴨線の復旧を図るための対応でございます。

歳出合計、2億9,824万5,000円。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 2点ほどお伺いいたします。

4ページ、有害鳥獣対策事業費104万8,000円につきまして、捕獲用わなの購入とございますが、具体的なものと数というものについてお伺いいたします。

もう1点、隣の5ページになります。一番上、日本の紅（あか）をつくる町推進事業60万円、こちら紅花畑ということで書いてございますが、どのような内容であるのかお伺いいたします。以上2点お伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） ご説明申し上げます。

まず1点目の有害鳥獣対策でございますけれども、このたびはクマ用のわなとしてドラム缶式のわなを2基、それからイノシシ用といたしましてくくりわなということで、これは細かいものになりますけれども、20基ほど購入していくものでございます。申しわけございません、箱わな、クマについては4基でした。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） 2点目のご質問についてお答えをさせていただきます。

本事業につきましては、今年度日本農業遺産の認定、それから日本遺産の追加認定を受けまして、紅花生産日本一の里白鷹町をつくっていくということで、紅花の生産拡大を目指すものでございます。来年度に向けまして約1町歩の集計を主とする紅花畑を造成したいと考えてございまして、今年度中に畑の土づくりをやりたいということでございまして、委託料60万円を計上させていただいているものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 4番、竹田委員。

○4番（竹田雅彦） 私からも2点ほど質問させていただきたいと思います。

5ページ目、7款商工費の空き家対策事業の150万円でございますが、空き家を利用してどのような活用が今見込まれているのかどうか、お尋ねしたいと思います。

あともう1点ですが、8款土木費のすまいる住まい！若者定住サポート事業490万円の補正でございますが、主に新築が多いか、改築が多いか、また今後の見込みなどがもしおわかりになれば教えていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） お答えをいたします。

空き家対策事業につきましては、空き家バンクに登録されている空き家につきまして移住等でご利用なされる方につきまして売買、それから賃貸とございますが、それぞれについて支援をさせていただいているものでございます。当初180万円の予定でございましたが、50万円の移住された方への売買の支援ということで、3件ほどございまして、既に150万円を交付している状況にございまして、これからあと半年ぐらいの期間になるとは思いますけれども、同じように3件分を予定をして今回計上させていただいたものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 佐藤建設水道課長。

○建設水道課長（佐藤雅志） お答えいたします。

すまいる住まい！若者定住サポート事業の状況でございますが、この事業につきましては、新築についての補助でございます。今年度につきましては、当初予算が1,510万円ということで、現在の申請済み額が1,280万円になっています。残額が230万円ということでございます。今年度の交付決定件数ということで、今申請があって交付決定がなされた件数は17件でございます。うち若者世帯ということで、これが15件、町外からの移住が2件でございます。今回490万円の増につきましては、6件分について増額して今

後の需要に対応するものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） それでは、6ページの10款教育費の中のスキー場圧雪車の関係の事業でありますけれども、以前の圧雪車については何年前に導入して、何年使用したかということをお聞かせ願いたいと思いますし、新たな圧雪車の導入についてでありますけれども、耐用年数はどのくらいを見込んでいるのか、また以前の圧雪車と比べて性能的にはどういうふうになっているのかということ、お聞かせ願いたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 田宮教育次長。

○教育次長（田宮 修） お答えいたします。

現在の圧雪車につきましては、ドイツ製の圧雪車でございまして、平成6年に購入してございまして、現在25シーズン使用している状況でございます。年間約330時間の稼働時間ということで、8,000時間を超えた使用時間になっているという状況でございます。

今回購入に当たりましては、修繕の費用が相当かかるということで、財政的な比較もして購入をしていきたいと考えているものでございます。今回購入を考えておりますのは、国内で実績があります3社ほどございまして、それぞれ性能も違っております。価格も違っております。詳細につきましては、内部機種選定委員会で仕様等を決定して、発注に向かいたいと思っております。耐用年数につきましても、それぞれ実績があるようですので、一概に何年というところまでは今のところは申し上げられないというところで、よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 6ページの消防費であります、240万円ほど消防団の活性化や地域の安全安心対策を図るための対応ということで具体的にどのような物品を整備されるのかを伺いたいと思ひます。

○委員長（奥山勝吉） 樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） お答えいたします。

消防団の活性化事業ということで、消耗品の今回補正をお願いしております。各分団に聞きまして、ホース等が結構傷んでいるということから、今回ホース50本程度、それから消防団の装備といたしまして、ヘルメット等の損耗も激しいということで、一斉に更新ということにはいかないものですから、ヘルメット等の100個程度を今見込んで計上させていただいたところでございます。

○委員長（奥山勝吉） そのほかございませんか。11番、関委員。

○11番（関 千鶴子） 概要書の2ページ、収入ですけれども、諸収入の社会福祉法人派遣負担金の説明をお願いしたいと思ひます。

続きまして、歳出ですけれども、3ページ、総務費の公共施設整備基金積立500万円ありますけれども、社会教育費寄附金ということでの積み立てなので、以前にも図書費ということでありましたけれども、社会教育費寄附金が公共施設整備基金に積み立てられた理由をお聞きしたいと思います。

もう1点は、予算書の19ページの負担金補助金及び交付金の中の国際交流協会補助金22万1,000円、これの内容をお聞きしたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 小林課長総務補佐。

○総務課長補佐（小林 裕） お答えします。

まずは、1点目の歳入の社会福祉法人派遣負担金でございますが、こちらにつきましては、今年度社会福祉法人に職員を派遣しておりまして、その分の人件費分の負担金の歳入を見込んだものでございます。

2つ目の歳出の公共施設整備基金に係ります500万円の積み立て分の財源であります社会教育費寄附金に関してでございますが、こちらにつきましては、公共施設整備基金の条例に基づきまして積み立てを行ったものでございます。公共施設の整備拡充に要する財源に充てるものを積み立てることができますので、そちらをもとに積み立てを行ったものでございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） 3点目の予算書に計上されております19ページ、国際交流協会の補助金22万1,000円についてでございますが、これにつきましては昨年国際交流協会台湾に訪問いたしました。その折には宜蘭県に表敬訪問、それから現地の観光業者3社ほど回らせていただいたところでございます。その後、昨年10月だったと思いますけれども、台湾の観光業者の方1社が本町に来町されまして、さまざま私どもの観光施設等、それから観光施策等をご説明しながら、ご指導いただいたところでございます。今年度台湾から何とか誘客を図りたいということで、現地の方々、ガイドの方もお二人ぐらいですけれども接触をいたしまして、交渉を重ねているところでございます。

今回につきましては、そのガイドにご紹介いただいた台湾の旅行業者3社を再度訪問させていただいて、何らかの実績を残したいということを考えてございまして、大体3名ぐらいになると思いますけれども、訪台を予定しているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 佐藤町長。

○町長（佐藤誠七） 先ほど委員からご質問ありました基金への積み立てでございますが、本人からは匿名でやらせてほしいということで、ぜひ将来に向けて役に立つように使っていただきたいという大変ありがたいお言葉で頂戴をしたものでございます。

大体内容的には、ご理解いただけるものと思いますけれども、そういう趣旨を私ども

としては大事にしながら、やはりいただいておりますいろいろなものもありますので、それらをきちっと今後格納しながら長く保存をしていくということでこの項目に積み立てを基金として積み立てをさせていただきながら、これからも効率よくこの辺の資金を利用させていただきながらやっていきたいと考えさせていただいているところでございます。

それから、今商工課長からも話があった内容につきましては、我々インバウンドということで当然やるわけでございますけれども、いろいろお伺いをいたしますと、集団のどうしても我々は飛行機とかそういう感覚あるわけですが、よくお話をお伺いしますと、東北の特徴は何ぞやということで、東北の特徴は桜であり、夏涼しいと、実際は暑いですがけれども、夏涼しいということ、そして冬の雪に大変興味をお持ちでございますので、これから台湾も少人数の体験が中心になってくるのではないかというお話をいただいたところでございました。それらをこれから具体的な詰めをさせていただきたいということと、改めて全般といいますか、昨年おいでいただいたエージェンツプラス新たなエージェンツ、昨年もお邪魔させていただきましたエージェンツにお邪魔をさせていただき、息の長い交流ができればという思いで今回台湾を訪問させていただきながら、これからインバウンドというものを考えながら取り組んでまいりたいということでございますので、よろしくお願いを申し上げたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 11番、関委員。

○11番（関 千鶴子） 歳入の社会福祉法人派遣費負担金、雑入で入ってきているので、用途は何となくわかったのですが、どこから入ってきたのかということがわからなかったので、この負担金の内容をお聞きしたいと思ったところです。もう少しお聞きしたいと思います。

それから、今町長からもご答弁ありましたけれども、社会教育費寄附金ということがあるので、以前ですと図書購入費という形で大きくいただいたという記憶がございます。公共施設整備基金に積み立てて、積み立てること自体は納得させていただきましたのですが、社会教育費寄附金という中での以前ですと図書費ということがあったわけですが、匿名の方のご希望としてやはり社会教育ということがあったのかなと思いますので、そこは広く全般に社会教育費なのか、もう少し狭まった形での寄附だったのかということをお聞きしたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 横澤副町長。

○副町長（横澤 浩） 第1点目の人件費に伴う関係でございますが、これらにつきましては、本町の職員が他団体に派遣をするということで職務をしていただく場合につきましては、当然どこにでも行けるということではなくて、法人格を有して公共的な性格を持っているということになります。今回につきましては、社会福祉法人のほうに派遣をさせていただいて、本町のまちづくりに資するというところで対応させていただいており

まして、それらにつきましては、その人件費等の負担についてはそれぞれ本町が負担すべきもの、また派遣先で負担すべきものということになっておりまして、今回相手先との協議をさせていただきまして、そして相手先が負担すべきものについて雑入という形で私どもは受けさせていただくという形で今回対応させていただいたものでございます。

もう1点、今回の寄附の関係でございますけれども、これらにつきましては、今回公共施設整備基金、本町で造成をしておりますけれども、この中においては公共施設の整備とそれから改修とその目的を2つに分けておりまして、今回は公共施設の整備等という形で基金に造成をさせていただきましたが、今回寄附きをさせていただきましたご意思を考えますと、何にでもということではなくて、社会教育に関する文化的な財産等のこれからの対応ということでもございましたので、それらの意を広く受けとめさせていただきましたまして、今後それらについてご本人様の意思を尊重しながら、計画的に対応させていただきたいということで、今回社会教育寄附金という項目に計上させていただいたものでございます。

○委員長（奥山勝吉） そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） なければ、質疑終結と認めます。

○議第95号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に移ります。議第95号 令和元年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。佐藤建設水道課長。

○建設水道課長（佐藤雅志） ご説明申し上げます。

7ページをごらんになっていただきたいと思います。

下水道特別会計、補正額3万8,000円。維持工事等への対応及び人件費の調整でございます。下水道総務費10万9,000円。公共下水道事業費481万5,000円の減。管渠管理費386万8,000円。浄化管理センター管理費80万円。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第96号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第96号 令和元年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。佐藤建設水道課長。

○建設水道課長（佐藤雅志） ご説明を申し上げます。

農業集落排水特別会計、補正額519万9,000円。施設改修工事等への対応及び人件費の調整でございます。総務管理費130万1,000円の減。農業集落排水施設費650万円。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第97号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第97号 令和元年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） ご説明申し上げます。

説明書の7ページをお開きをいただきたいと思います。

介護保険特別会計でございますが、歳入歳出それぞれ6,237万3,000円の補正を行うものでございます。

概要及び説明につきましては、介護給付費準備基金への積み立て及び人事異動に伴う職員人件費の調整等を行うものでございます。

総務費79万9,000円の補正につきましては、人件費の調整でございます。基金積立金につきましては、平成30年度の決算を踏まえまして、基金への積み立てを行うもので、4,284万3,000円の補正でございます。償還金につきましては、平成30年度の事業精算による国及び支払基金への償還金1,873万1,000円の補正でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第98号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第98号 令和元年度白鷹町水道事業会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。佐藤建設水道課長。

○建設水道課長（佐藤雅志） それでは、ご説明を申し上げます。

水道事業会計、最初に収益支出、補正額が44万3,000円でございます。人件費等の調整等でございます。収益的収入手数料1万円、これは先ほど条例のほうでありました登録手数料の分でございます。収益的支出44万3,000円、職員給与費でございます。続きまして、資本的支出1,056万円の増でございます。資本的収支における県からの移転補償金を受けて、町道箕和田神明線配水管移設工事への対応を行うものでございます。資本的収入、工事負担金として1,056万円、支出の部で建設改良費1,056万円でございます。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

収益的収支、資本的収支一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第99号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 続いて、議第99号 令和元年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。渡部病院事務局長。

○病院事務局長（渡部町子） ご説明申し上げます。

概要書7ページ目の下段をごらんください。

病院事業会計収益的支出の補正はございません。収益的収入について、収益的収支における現在までの状況を踏まえての一般会計からの負担金の調整を行うものでございます。内訳といたしまして、他会計負担金5,000万円でございます。資本的支出1,220万円の減額、資本的収支における空調熱源機器更新や、X線一般撮影システム等についての企業債及び建設改良費等の調整を行うものでございます。資本的収入1,220万円の減額、内訳といたしまして、国、県補助金1,500万円の減額、企業債280万円でございます。収入の主な内容といたしましては、空調熱源装置更新事業の財源変更とX線撮影装置等の減額に伴う企業債の調整でございます。資本的支出1,220万円の減額、建設改良費の減額でございます。主な内容につきましては、リハビリ室などの改修等に係る施設整備費の増額と、X線一般撮影装置等の入札差額による医療機械購入費の減額でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

収益的収支、資本的収支一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

以上で質疑を終了します。

○議第94号の採決

○委員長（奥山勝吉） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

初めに、議第94号 令和元年度白鷹町一般会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第94号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第95号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第95号 令和元年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第95号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第96号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第96号 令和元年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第96号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第97号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第97号 令和元年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第97号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第99号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第98号 令和元年度白鷹町水道事業会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第98号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第99号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第99号 令和元年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第99号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（奥山勝吉） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算6件の審査が終了いたしました。

なお、委員会審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

○閉会の宣告

○委員長（奥山勝吉） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会

〈午前11時25分〉

以上の会議録の内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

予算特別委員会

委員長 奥山勝吉